



発行所
北海道新聞社
郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2013



インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購入申し込みは
0120-464-104

せたな町長に高橋氏

2千153票差 真柄氏破る

【せたな】任期満了に伴うせたな町長選は8日投票、即日開票の結果、現職の高橋貞光氏(62)無所属Ⅱが、新人の前町議会議長の真柄克紀氏(61)Ⅱ同Ⅱを破り3選を果たした。8年ぶりとなった選挙戦は、高橋氏が現職の強みを発揮し、大差で真柄氏の挑戦を退けた。

当日有権者数は7841人で、投票率は82・52%。前回の2005年を

5・75割下回った。無効票は60。

高橋氏は2期8年で取り組んだ財政再建の手腕や1次産業の振興、子育て支援などの政策を掲げ、町内全域をくまなく回り支持を訴えた。町内の農協や漁協など8団体



3選を果たし万歳をする高橋貞光氏
Ⅱ8日午後9時10分ごろ、せたな北檜山区の選挙事務所

◆せたな町長選開票結果

当	4,282	高橋	貞光	無現
	2,129	真柄	克紀	無新

たかはし・さだみつ 旧北檜山町出身。1969年北檜山高卒業後、米国研修などを経て76年に旧若松農協に勤務、81年に畜産業を経営をはじめ98年旧北檜山町町議に初当選。旧北檜山、瀬棚、大成町の合併に伴う2005年10月のせたな町長選で前北檜山町長を破り初当選、09年9月に無投票で再選を果たした。

からの推薦を受けたのをはじめ、出身地区である二俣、若松地区を中心とした農業関係者などの票を手堅くまとめた。真柄氏は、経済活性化のため、産後継者への支援策を前面に打ち出し、選挙戦に臨んだが、出馬表明の遅れもあり及ばなかった。

8年の実績 町民が評価

△解説▽せたな町長選で、現職の高橋貞光氏が3選を果たしたのは、212億円の負債を本年度末までに66億円減らせる

抱える後援会組織をフル回転させ、勝利につなげた。

と断言した行財政改革の手腕を、多くの町民が評価したと言える。高橋氏は、2期8年で財政再建を着実に進めた実績に加え、保育料の大幅な引き下げや幼児から中学生までの医療費無料化の拡大など、生活に密着した支援策を示して支持拡大に努めた。さらに1次産業の振興など経済活性化にも力を注ぐ姿勢を強調。約1200人を

これに対し、真柄氏は「政策論争で真っ向勝負」を唱え、経済活性化を前面に打ち出し選挙戦に臨んだが、告示12日前の出馬表明と出遅れが響いたこともあり、訴えが十分に浸透しなかった。(広川春男)

◇せたな町議補選開票結果(8日、欠員1)

当	3,435	本多	浩	62	無元
	2,842	江上	恭司	64	共元